

おわりに

平成10年度には学習指導要領告示があり、続いて移行措置要領が出されました。本格的実施を2年後に控えた今、府内各学校では「総合的な学習の時間」についての研究を進めるとともに、学校の独自の試行プランが作成されている状況にあります。

そこで、当センターでは、「総合的な学習の時間」研究プロジェクトを立ち上げ、「『総合的な学習の時間』を創るための基盤づくりの研究」を行い、本研究資料を一つの提言として府内各校にお届けすることにしました。

編集のねらいとしては、第2章に「総合的な学習の時間」の基本的な考え方をQ & A形式にまとめ、実践上、疑問になるであろうと考える点を取り上げています。また、第3章では、この時間を展開する場合に、すぐにでも学校で取り入れられるように実践可能な展開事例を小学校、中学校各1例ずつ掲載しています。見やすく、すぐ手に取れるようにと図を多く用いてみました。

このささやかな提言

が、各校での実践に役立つことを願っております。

本年度は、研究協力員として次の先生方にお世話になりました。ご協力に対して厚く御礼申し上げます。

平成11年度研究協力員

長岡京市立長岡第四小学校 教諭 生瀬 恵子

綾部市立八田中学校 教諭 吹田 好伸